

# あさぐち

議会だより

- 新年のごあいさつ ..... ②
- 4月からヨシビミで印鑑証明書交付 ..... ③
- 浅口市の家計簿 決算認定 ..... ④
- 先進事例を市政へ生かす 〈視察研修レポート〉 ..... ⑦
- 8人が登壇 市政を問う！ 〈一般質問〉 ..... ⑨
- 議会報告会を開催 ..... ⑭

No. 32

平成28年 12月定例会

平成29年1月1日発行



# 新年のごあいさつ



浅口市議会議長  
中西 美治

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また平素より市議会に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、合併10周年の節目の年でありました。記念式典が開催され、市民の皆様とともに浅口市の更なる振興に向け、気持ちを新たにいたしましたところであります。

本年は、浅口市のこれからの10年の指針となる第2次浅口市総合計画が策定されます。また、金光駅周辺整備事業が開始され、利便性の向上や駅南の発展が期待されています。

一方、人口減少が進んでおり、定住促進をはじめ、市の活力の維持向上は喫緊の課題であります。また、一層厳しい財政状況が予測され、本庁・総合支所のあり方の見直しなど、行財政改革にも真剣に取り組まなければなりません。

市議会としましては、市民の皆様の声を市政に反映すべく、果たすべき役割と責任を自覚し、行財政運営を厳しく監視するだけでなく、市民の福祉向上に向け議員一同全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、皆様にとりまして幸多い年になりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

## 12月定例会

### 補正予算総額2億9,787万円を可決

○一般会計 補正額 2億3,515万円 補正後総額156億1,600万円 (対前年同期比 +3.5%)

歳出の主なもの

事業名	事業の概要	補正額
天文博物館整備事業	岡山天文博物館の改修工事の設計業務委託料	499万円
高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画調査策定委託事業	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するための計画を策定するため、アンケート調査を実施	243万円
ヘルプカード作成事業	障がいのある方が災害発生時等緊急時に、適切な支援や配慮を受けやすくするための「ヘルプカード」を作成	3万円
保育所等業務効率化推進事業費補助金交付事業	民間保育所等のICT化を推進するため、保育業務システム等を導入する民間保育所等に補助金を交付	210万円
こども園整備事業	こども園給食調理場の整備と備品の購入など	1,217万円
頑張る学校応援事業	県から補助金が交付される「頑張る学校応援事業優良実践校」に指定された鴨方東小学校、寄島小・中学校の取り組みを充実	201万円
寄島B&G海洋センタープール改修事業	老朽化した上屋テントの張替えを実施	2,638万円

○特別会計・企業会計

会計名	主な内容	補正額
国民健康保険	過年度歳入返還金の発生など	85万円
介護保険	介護給付費の増、人事異動等に伴う人件費増など	210万円
公共下水道事業	ストックマネジメント実施方針策定委託事業など	5,684万円
工業団地開発事業	制度改正に伴う人件費の増など	57万円
水道事業	人事異動等に伴う人件費の増など	234万円



# 主な議案

## 条例

### コンビニで印鑑証明書を交付

○印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正  
【原案可決】

平成29年4月から、マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの印鑑登録証明書の交付サービスを開始するもの。(住民票交付サービスも開始)

あわせて、平成29年7月末で、健康福祉センターの自動交付機を廃止するもの。

### 税等の納期限を変更

○市税条例等の一部改正【原案可決】

これまで4月だった軽自動車税の納期を平成29年度から5月に変更するなど所要の改正をするもの。

○国民健康保険条例の一部改正

【原案可決】

国民健康保険税の普通徴収の納期を平成29年度から8回(現在は6回)に変更するもの。

(特別徴収の方は変更ありません)

○介護保険条例の一部改正

【原案可決】

介護保険料の普通徴収の納期を平成29年度から8回(現在は4回)に変更するもの。  
(特別徴収の方は変更ありません。)

### 市長等の一時金を増額

○特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正  
【原案可決】

市長・副市長・教育長の一時金の支給月数を年間で0.1月分引き上げ、4.2月分とするもの。

### 職員の給与を増額

○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正  
【原案可決】

人事院勧告を受け、一般職員の給料表を平均0.2%引き上げるもの。また、一時金の支給月数を年間で0.1月分引き上げ、4.3月分とするもの。

## 契約

### 金光浄化センターを長寿命化

○工事協定の締結

【原案可決】

公共下水道金光浄化センター電気設備の長寿命化対策工事につき、日本下水道事業団と1億6600万円で工事

協定を締結するもの。

## 人事

○岡山県西部環境整備施設組合議会議員の補欠選挙

平田襄二議員を選出しました。任期は平成30年4月まで。



平田襄二

## 請願

○年金の毎月支給を求める請願

【採択】

提出者 全日本年金者組合岡山県本部  
浅口支部

紹介議員 桑野和夫

意見書に係る機関に送付しました。

## 意見書

○地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

【原案可決】

意見書に係る機関に送付しました。

# 10月臨時会

10月28日に臨時会を開催しました。

### 金光駅南口整備へ

### JRと工事協定

## 契約

○工事協定の締結

【原案可決】

西日本旅客鉄道株式会社と7億1145万円で工事協定を締結するもの。工事内容は金光駅南口整備のため、ホーム撤去などの鉄道工一式と、南口広場のためかさ上げ等の造成工事。協定期間は平成32年3月末まで。

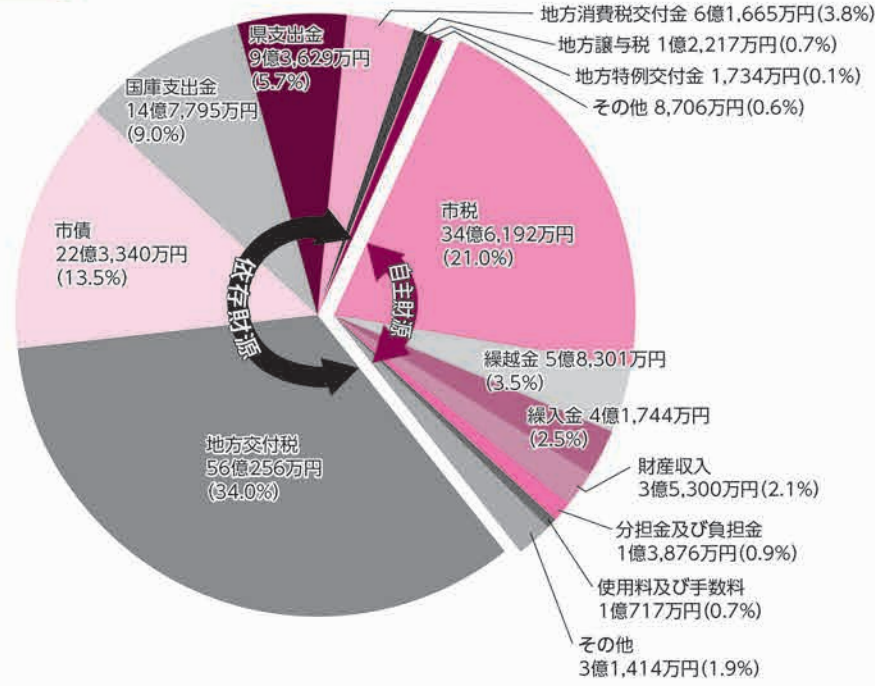


金光駅南口の完成予想図

# 一般会計決算を認定

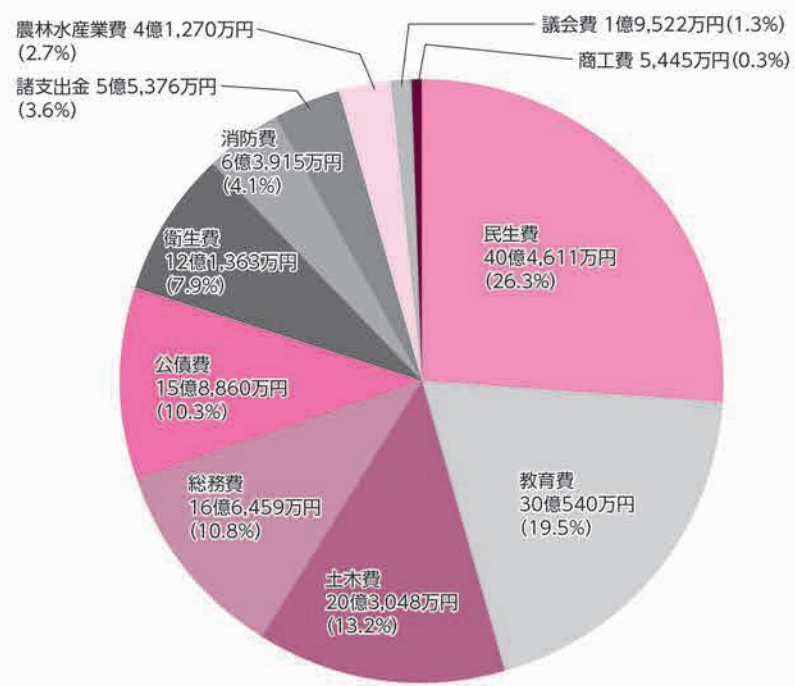
(金額は1万円未満を切り捨てています。)

## 歳入 164億6,891万円



9月定例会に上程された平成27年度決算の認定議案10件については、閉会中に各常任委員会で慎重に審査し、12月定例会初日にすべての決算を認定しました。  
 なお、実質収支額は一般会計では9億6,821万円の黒字となりました。  
 (なお、4億9,000万円を基金に繰り入れます。)

## 歳出 154億415万円





# 浅口市の家計簿 平成27年度

市民一人あたりの使いみち

## 年間 約437,059円

**総務費**  
47,229円



市役所の維持管理、戸籍・徴税・選挙・監査などに

**土木費**  
57,611円



公共施設（道路・河川・公園など）の建設や維持管理に

**教育費**  
85,272円



幼稚園・小中学校や社会教育などの教育関係費に

**民生費**  
114,800円



子ども・高齢者・障害者などへの福祉充実に

**農林水産業費**  
11,710円



水路や農道・漁港の管理など、農業・漁業などの振興に

**消防費**  
18,135円



消防・救急活動や防災のために

**衛生費**  
34,434円



健康診断、予防接種や環境保全やごみ・し尿処理に

**公債費**  
45,073円



市債（借入金）の返済に

**その他**  
15,712円



基金費など

**商工費**  
1,545円



産業振興や観光事業に

**議会費**  
5,539円



議会の運営に

※小数点第1位を四捨五入しています。

人口/35,245人  
(平成28年3月末日)



# 平成27年度 特別会計・企業会計決算額

(金額は1万円未満切り捨てのため差し引き額が一致していません)

区 分		歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
特別 会計	国民健康保険	54億1,716万円	50億7,951万円	3億3,765万円
	後期高齢者医療	4億8,039万円	4億8,039万円	0万円
	住宅新築資金等貸付事業	554万円	506万円	47万円
	介護保険	34億4,860万円	33億9,938万円	4,922万円
	公共下水道事業	21億3,678万円	21億433万円	3,244万円
	畑地かんがい給水事業	804万円	647万円	157万円
	益坂財産区	833万円	536万円	297万円
	工業団地開発事業	5億5,098万円	4億5,233万円	9,864万円
水道事業会計		9億2,515万円	8億8,796万円	3,718万円

※歳入歳出差引額には、翌年度へ繰り越すべき財源が含まれています。

※水道事業会計は積立金(利益剰余金)を取り崩し、繰り入れています。



浅口市の返礼品

**問** ふるさと納税の収支は

**答** 平成27年で浅口市への納税額は3170万円。浅口市民の他自治体へのふるさと納税額は190件1537万円。市税の控除額は673万円。返礼品等の経費は1631万円。かつており、人件費を除き、865万円の赤字。



捕獲されたイノシシ

**問** イノシシが多いと聞くと、捕獲実績は。報奨金を増やす等対策の検討を。

**答** 27年度に117頭で年々増加傾向にある。現在報奨金は最大で1頭あたり2万2千円。捕獲者が減少しているため、狩猟免許取得者を増やす方策を検討したい。

**問** 「頑張る学校応援事業」(100万円)の内容は。学校間を競争させる県の政策で評価できない。辞退する自治体もあるが。

**答** 六条院小学校でホワイトボードや教材、教具、教育ソフト等の購入に充てた。大事なものは良い取り組みをしっかりと広めることと考える。

県の学力向上施策の評価は

決算審査の  
質疑・意見  
(抜粋)

○一般会計



橋りょうの修繕計画は

**問** 橋りょう点検委託料（1479万円）で点検後、どのように修繕していくか。

**答** 法で5年サイクルで点検することが定められている。点検後ランク付けし、優先度の高い橋から修繕している。

○国民健康保険会計

今後の国保会計はどうなる

**問** 繰越金（4億107万円）を入れない単年度収支はどうなっているか。繰越金がなくなれば赤字転落になるのでは。

**答** 6341万円の赤字。基金が約1億円あり、それも運用しながら国保税を上げないよう運用したい。

○公共下水道事業会計

起債の残額は

**問** 起債の元利償還に9億7295万円払っているが、起債の残金はいくらか。

**答** 27年度末で約130億円。

○水道会計

赤字解消に向け

抜本的な見直しを

**問** 利益剰余金を充当し欠損金を消している。27年度は100万円ほどの赤字だが、26年度は6000万円の赤字。利益剰余金がなくなるおそれがある。原水差額を含め1億4000万円を一般会計から繰り入れている状況。1mあたりの給水原価が184円に対し使用料は140円。安定した会計にするため、真剣に考え直す必要があるのではないか。

**答** 使用量も年々減っている状況で今後も厳しい状況。140円の水道料金では非常に厳しいが、今すぐに料金改定は考えていない。経営努力を続け、利益剰余金を使ったうえで考えたい。



安定した水の供給を

学び・知り、市政へ生かす

— 視察研修レポート —

線引き廃止の先進事例を調査

研修日

10月26日

～27日

視察先

○京都府

綾部市

綾部市で

は平成23年度に都市計画マスタープラン策定に着手、市民アンケートの実施や住民説明会等を開催し、25年度に府の承認を受け、線引き廃止の方向性を決定。その後国との協議や京都府都市計画審議会による線引き廃止議決などを経て、28年5月に線引きを廃止しました。また、線引き廃止により市街化調整区域がなくな

都市計画調査特別委員会

り、無秩序な開発行為等が行われる可能性があるため、同時に市独自の新たな土地利用制度を条例化しています。当市も金光地域の線引き廃止を目指していますが、国や県の許認可を得るための協議が非常に重要だと感じました。

る。また、線引き廃止により市街化調整区域がなくな



線引き廃止の経過を聞く

原彰議員

ご逝去



原彰議員が、11月11日ご逝去されました。

故原議員は、平成15年に旧鴨方町議会議員として初当選、浅口市議会では合併当初から3回連続で当選され、その間、総務文教常任委員長などを歴任し、浅口市の発展のためご尽力されました。その永年の功績により、叙勲（旭日単光章）を受章されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



# 議案に対する賛否

議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

## ◎10月臨時会

「○」賛成、「×」賛成でない、「-」不参加、「欠」欠席

議案名	議員名	浅政会					経世懇話会				政和会		無会派			議決結果				
		中西 美治	平田 襄二	大西 洋平	田口 桂一郎	柚木 毅	原 彰	伊澤 誠	竹本 幸久	大西 恒夫	青木 光朗	加藤 淳二	福田 玄	井上 邦男	藤澤 健		香取 良勝	桑野 和夫	岡邊 正継	佐藤 正人
承認第5号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	議	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	承認
議案第60号	工事協定の締結	長	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	原案可決

## ◎12月定例会

「○」賛成、「×」賛成でない、「-」不参加、「欠」欠席

議案名	議員名	浅政会					経世懇話会				政和会		無会派			議決結果					
		中西 美治	平田 襄二	大西 洋平	田口 桂一郎	柚木 毅	伊澤 誠	竹本 幸久	大西 恒夫	青木 光朗	加藤 淳二	福田 玄	井上 邦男	藤澤 健	香取 良勝		桑野 和夫	岡邊 正継	佐藤 正人		
発議第2号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
発議第3号	年金の毎月支給を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第1号	平成27年度一般会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	平成27年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	平成27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第4号	平成27年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号	平成27年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第6号	平成27年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	平成27年度畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第8号	平成27年度益坂財産区特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	平成27年度工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第10号	平成27年度水道事業会計積立金の処分及び決算認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
承認第6号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	承認	
承認第7号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	承認	
議案第61号	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第62号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	税条例等の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第66号	国民健康保険税条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	介護保険条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	金光し尿浄化センター条例の廃止		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第69号	工事協定の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	平成28年度一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	平成28年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	過疎地域自立促進市町村計画の一部変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第8号	年金の毎月支給を求める請願		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 扱

※議長は採決に加わりません。



## 一般質問

# 市政を問う！

議員が市政全般に関して、執行機関（市長や教育委員会）にその執行の状況や将来の方針、市民生活に係わる事項等について質問をすることを一般質問といいます。

12月定例会では8人の議員が市政を質しました。

なお、会議録はホームページで閲覧できます。（12月定例会は2月中に掲載します。）



香取 良勝

### 質問項目

- 学校給食の改善と無料化を求める
- 市内小・中学校にいじめはないか

### おいしい学校給食の提供を

**問** 過去3回も質問したが、一向に改善しない。今回給食センターに給食の提供を求めたが断られ、小学校で食べた。おいしい米を高い値段で購入しているのではないか。同じ米を手しようとしたが、給食センターやJAから断られた。悪いことをしているから隠しているのでは。地域のお米を農家から直接購入すれば、安く入手できるのでは。

**答** 267人の保護者に給食の試食してもらい、95%以上から良い回答を得た。材料は保護者負担で購入しており、提供できない。米はJAから浅口の一等米を学校給食会より低い価格で仕入れている。直接購入は運送費などのコストがかかり、難しい。

### 給食費を無料に

**問** 給食費を無料化し、勉強に没

頭できる環境づくりをすべき。伊原木知事は学力を全国10位以内にすると公約を達成できていない。県に費用負担を求め、無料にしては。

**答** 材料代は年間で1億5000万円。消費増税や野菜の高騰もあるが、値上げはしていない。

### いじめ問題に真剣に取り組め

**問** 小・中学校にいじめはあるか。

広島県などは積極的に情報公開している。教育委員会がしっかりしなければならぬが、教育委員のほとんどが高齢。やる気のある若い方を入れて欲しい。

**答** 27年度の認知件数は小学校6件、中学校7件ですべて解決した。28年度は11月現在で小学校9件、中学校7件でほとんどが解決している。

現在の教育委員会には、一生懸命頑張っていただいてる。





**佐藤 正人**

## 質問項目

- 温室効果ガス削減のためのフロン排出抑制は

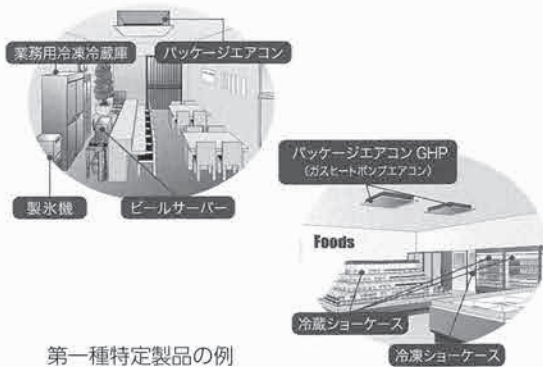
### 温室効果ガス削減へフロン排出抑制に取り組め

**問** 地球温暖化に世界の国々が危機感を持っており、「パリ協定」が発効された。温室効果ガス「フロン」がもたらす自然破壊を防ぐため、平成27年4月に「フロン排出抑制法」が施行された。1年半が経過したが、市としての認識は。

**答** 従来の「フロン回収・破壊法」ではフロン類廃棄時の回収・廃棄にかかわる規制だったが、「フロン排出抑制法」はフロン類の使用中の管理も規制対象に加わり、排出規制がより一層強化され、意義のあるものと認識している。

**問** 市内の業務用冷凍空調機器の所有者に対して周知徹底しているか。また、その成果は。

**答** ホームページでの周知や、本庁及び支所の窓口にリーフレットを用意している。業務用冷凍空調機器などの第一種特定製品の管理者に対する指導・監督等



第一種特定製品の例

は都道府県が行う。一定量以上のフロン類の漏えいがあった場合は、事業を所管する省庁に報告することになっており、市町村は直接事務に関与しないため、成果は把握していない。

**問** 今後フロン排出抑制に市としてどのように取り組むか。

**答** 協力・支援できることは、行っていきたい。これからも、市民と共に環境に配慮したまちづくりを進めていきたい。



**柚木 毅**

## 質問項目

- 災害発生時の初動体制と図上演習の実施を
- 防災タイムラインの活用を
- 今後の水道会計の見通しは

### 安全・安心のまちづくりに災害図上演習と防災タイムラインの活用を

**問** 災害を想定した全庁的な図上演習の実施をしては。

**答** 全部署の職員が参加したのは平成19年度と21年度。大変有効な訓練なので、今後も積極的に実施したい。

**問** 台風などあらかじめ災害が予測される場合に、時系列で整理して対応する防災タイムラインを研究し、浅口市版で運用しているか。

**答** 県では26年度から水害を想定した図上演習や台風対策で活用している。市でも27年度から導入し、本年の台風接近で活用した。より良いものにしていきたい。

### 水道施設の老朽化対策と今後の料金計画は

**問** 水道事業会計の収支及び資産の状況は。

**答** 収益的収支で損失が出ており(27年度は95万5千円の純損失)、欠損金の処理は積立金を繰入れている。今後も人口減による給水収益の減少が予想される。固定資産は大規模な取得がないので減少し、流動資産は増加傾向。

**問** 水道管や貯水タンクで耐用年数が経過したものの割合は。市は水道施設を更新するための計画を策定しているか。

**答** 水道管の法定耐用年数は40年、貯水タンクは60年。年数を過ぎていくものは水道管260kmのうち34km(約13%)。更新計画は現在ないので29年度を目途に中長期的な視点で策定したい。

**問** 施設の更新費用は水道料金計画にどう反映させるか。

**答** まずは現在の料金を維持しつつ水道会計の健全化を図りたい。更新計画の中で財政計画も示されるので料金も検討していきたい。





**大西 恒夫**

**質問項目**

- ふるさと納税増額への検討結果は
- 鴨方駅南洪水調整池の利用計画は
- 水道事業統一を再検討せよ

おり利用する。

**ふるさと納税の検討結果は**

**問** ふるさと納税増額のために、

寄附金の使いみちを指定できる「指定寄附」や返礼品の種類増など提案したが、検討結果は。

**答** 指定寄附は来年度の早い時期に実施する。職員から募集したアイデアや先進的な取り組みを参考に返礼品の充実を図りたい。

**鴨方駅南洪水調整池の上部の有効利用を**

**問** 鴨方駅南洪水調整池の復旧工事が完了し、上部が空き地になっている。駅南駐車場を移動し、その跡に道の駅を整備しては。

**答** 防災上、重要な洪水調整機能確保するため、多目的広場として運用していく。駐車場の利用状況も順調。それぞれ目的のために国の補助金を活用して整備した。鴨方駅の人の流れに大きな変化がない限り、現行のと

**水道事業統一の再検討を**

**問** 水道事業の統一を見送り、金光地域は倉敷市からの受水が続ける方針だが、西南水道企業団への統一を再度検討するつもり

はないか。私の試算では統一に必要な工事費は約4年で元が取れ、企業団の給水量が増加し、水道料金の値下げにもつながると考える。このままでは水道料金の値上げにつながるのでは。

**答** 議員の試算には、見解の相違がある。メリット・デメリットを総合的に勘案し、現行のとおりに継続することとした。県でも広域連携の協議が始まり、将来的に広域化が進むことも考えられる。再度検討する予定はない。経営努力をし、直ちに値上げをする考えはない。



**桑野 和夫**

**質問項目**

- ごみ減量化とごみステーション整備の状況は
- トレーニングルーム利用料金の方向性は
- 子どもの貧困対策を

**ごみステーションの補助拡大を**

**問** アスベストを含むスレートを

修理する場合には工事費が割高になる。その際にごみステーション整備補助金額を引き上げでは。

**答** 平成16年10月より前のスレートには、アスベストが含まれている可能性がある。今後の検討課題としたい。

**トレーニングルーム利用料はどうなる**

**問** トレーニングルームの利用料についてアンケートを実施した目的は。値上げを前提としたアンケートには問題がある。高齢者の医療費抑制にも役立っており、慎重に検討してほしい。

**答** 行財政改革推進懇談会から使用料・手数料の見直しの答申を受け、利用者の声を参考にするため実施した。平成27年度の利用率収入約200万円に対し、

支出は約820万円。利用者が多いため待ち時間が長く利用しにくいとの声もある。  
受益者負担の原則のもと、適正な料金になるように見直しを行いたい。

**子どもの貧困対策条例の制定を**

**問** 市内の貧困状態にある子どもの実態を把握しているか。市内に子ども食堂が2箇所開設され、今後も増える予定だが、市は支援を検討しているか。子どもの貧困対策条例の制定を検討しては。

**答** 市内の全体的な把握までには至っていない。各種相談業務を行う上で情報収集に努めている。子ども食堂の支援を行うにはプライバシーの問題など困難を伴うため、近隣自治体の動向を注視したい。条例は、必要があれば「浅口市子ども育成条例」をさらに充実したい。





加藤 淳二

## 質問項目

- 子どもの障害・アレルギーへの支援を
- 貧困状態にある子どもへの学習支援を

### 発達障害や食物アレルギーをもつ子どもや保護者への支援を

**問** 周囲から分かりにくい発達障害や発達障害が気になる子どもが増えている。子どもや保護者が孤立しないための支援策は。

身につけることで周囲の方の支援を求める「ヘルプマーク」を有効活用しては。

**答** 同じ悩みを持つ保護者のグループ「ビリーブの会」と「手と手と手」が市内で活動している。市としては、居場所づくりの整備やマンパワーの確保を進め、より充実した活動ができるよう支援したい。ヘルプマークで周囲から援助を受けやすくなる。積極的に普及活動をしたい。食物アレルギーをもつ子どもも増えている。保護者が身近に相談できる環境整備が必要だが、市の対応は。

**答** 保育所や小・中学校ではアレルギー対応の給食を提供してい

る。また、アレルギーサークル「ハッピースマイル」も参加する。浅口医師会主催のアレルギーフォーラムで、市も共催となり支援した。一人で悩まず、サークルに参加し保護者同士で情報交換してほしい。市も積極的な情報発信や支援をしたい。

### 貧困状態にある子どもへの学習支援を

**問** 子どもの貧困で教育格差が問題となっている。学習支援事業には国から2分の1の補助金が交付される。教員OBに依頼するなど市で学習支援をしては。

**答** 経済的理由で学習の機会に恵まれない子どもの学習支援は、法に基づき生活困窮者への支援として位置づけ、実施を検討している。マンパワーの確保という課題とともに、個人情報保護の対策に細心の注意を払い慎重に検討したい。



福田 玄

## 質問項目

- 高齢ドライバーの事故予防対策を
- 市職員のメンタルヘルスの状況と行政改革は

### 高齢ドライバーの事故をなくせ

**問** ブレーキの踏み間違いなど、全国的に交通事故が多発している。市内における高齢ドライバーの危険運転の発生状況は。

**答** 玉島警察署調べで、踏み間違いによる人身事故は平成26年で3件。岡山県内の高速道路逆走は年間約30件で約7割が高齢者。

**問** 高齢者をはじめ運転が不安な方への事故防止策は。踏み間違い事故防止に効果がある製品の導入に補助制度を設けては。成人式や敬老会などの機会に啓発して欲しい。

**答** 駅頭広報や交通安全講習会、警察への交通規制の改善要望などの取り組みを実施している。自動車メーカーでも安全装置の開発が進んでいるが、現在のところ考えていない。玉島警察署と連携・協力し、様々な取り組みを継続していく。

### 市の業務の見直しを

**問** 市職員へのメンタルヘルス対策とその実効性は。

**答** 研修の実施、産業界による面接指導や相談体制の確保などを実施している。本年からストレスチェック制度も導入した。また職場復帰支援に取り組み、スムーズな職場復帰がなされた。

**問** 正規職員数と事業数は10年前と比べてどうか。仕事の内容を表にして仕事を改善する「業務棚卸表」を使い、事業の統合や削減・改善を行うべきでは。

**答** 平成19年に比べ正職員数は9人減少した。国の制度や市民ニーズの多様・複雑化により事業数は増加している。事務事業の改善・見直しは継続的に実施している。子どもたちの将来、超高齢化社会を見据え、職員とともに不断の行財政改革と市政運営に取り組む。



# 市政を問う！



**伊澤 誠**

## 質問項目

- いじめ問題対策と道徳教育の推進を
- 観光資源として遙照山山系の再利用を

### いじめ問題への対応は

**問** 市内小・中学校のいじめ発生件数、不登校児童の人数とその対応は。適応指導教室の在籍数は。

**答** いじめの認知件数は本年は11月までで小学校9件、中学校7件。ほとんど解決しているが、経過観察が必要な事案もある。不登校者数は、本年10月現在で小学校なし、中学校14人。電話や家庭訪問、登校支援員による登校刺激、保健室登校や相談室での学習などに対応し、教室に戻れるよう支援している。適応指導教室は流動的だが現在5名。

**問** 大人の目の届かないネット上のいじめの対応は。スクールソーシャルワーカーの強化など道徳・人権教育の充実が必要なのは。

**答** ネット上のいじめは県教育委員会によるネットパトロールの情報提供による対応や、授業や

PTA研修等の機会に情報モラルの啓発を図っている。特に学校教育では、全ての教育活動を通じて道徳教育を行っている。相手を大切にしようとする気持ちが起こればいじめはなくなる。と考える。地域や関係機関との連携もしたい。

### 遙照山観光施設の見直しを

**問** 新天文台の平成29年春の完成を機に来訪者が増えるのでは。ホテルなど観光資源を再度見直しは。

**答** ホテルは売却等には至らず、今後の見直しは不明。新天文台の開設は観光客増加や地域経済活性化のチャンス。24年度以降、遙照山には桜500本が植樹され、新たな桜の名所になると期待している。映画のロケ地誘致にも取り組んでおり、今後も一層魅力を高めたい。

## 会議の出席状況(平成28年1月~12月)

	本会議		常任委員会			議会運営委員会	特別委員会		会議数計		出席率(%)
	定例会	臨時会	総務文教	民生	産業建設		都市計画	広報	出席	欠席	
開催数	20	2	10	9	9	19	1	12	席	席	
福田 玄	20	2	3/3	7/7		11/11	1	12	56	0	100.0%
伊澤 誠	20	2	7/7		2/2			12	43	0	100.0%
佐藤 正人	20	2	10/10				1	12	45	0	100.0%
竹本 幸久	20	2			9/9		1		32	0	100.0%
岡邊 正継	17	0	4/10						21	11	65.6%
平田 襄二	20	2	3/3	7/7		8/8	1	12	53	0	100.0%
桑野 和夫	20	2	10/10				1	12	45	0	100.0%
加藤 淳二	20	2			9/9	3/3			34	0	100.0%
中西 美治	20	2	3/3(6)	(6)	7/7	8/8(11)	(1)	12	52(24)	0	100.0%
柚木 毅	20	2		9/9		19/19			50	0	100.0%
藤澤 健	20	2		9/9			1		32	0	100.0%
青木 光朗	19	2		6/7	2/2		1		30	2	93.8%
大西 恒夫	20	2		2/2	7/7	8/8		12	51	0	100.0%
田口桂一郎	13	2	5/7(3)	(1)	2/2	8/11(7)		(2)	30(13)	12	71.4%
香取 良勝	20	2		2/2	7/7		1		32	0	100.0%
井上 邦男	20	2		9/9		19/19			50	0	100.0%
大西 洋平	20	2	7/7		2/2	19/19		12	62	0	100.0%

※途中で委員会構成に変更があったため、委員会の欄は(出席数/開催数)で記載しています。  
 ※議長はすべての委員会に出席することができます。(議長として出席した数を( )で記載しています)



# 議会報告会を開催

## ご意見をお聞かせください！

テーマ

- ① 政務活動費について
- ② 本庁・総合支所のあり方について

今回は、浅口市議会の政務活動費の状況と現在議論が活発化しています本庁・総合支所のあり方について、市民の皆様にお知らせし、今後の議会審議の参考とするための意見交換の場とさせていただきます。

ぜひご参加いただき、ご意見をお聞かせください。



	日 時	場 所
寄島会場	1月28日(土) 10:00~11:30	寄島公民館
金光会場	1月28日(土) 14:00~15:30	金光公民館視聴覚室
鴨方会場	2月4日(土) 14:00~15:30	健康福祉センター研修室



議員の活動や市政の方針が決まるまでの過程を、ぜひ直接ご覧ください。  
次回3月定例会は、2月28日に開会する予定です。  
日程の詳細は議会運営委員会で2月下旬に決定されます。ホームページ等でご確認ください。

傍聴に  
お越しく下さい

表紙写真

12月上旬に獅子舞（伊勢大神楽）が市内各所を巡回しました。江戸期に伊勢神宮の神官たちが諸国を廻り、人々をお伊勢参りへと誘いました。その布教活動の中、獅子神楽など諸国の芸能と結びついたのが伊勢大神楽の起源とされます。  
本年も良い年になりますよう、ご祈念申し上げます。

声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音読しています。

広報特別委員会

委員長 平田襄二  
副委員長 伊澤 誠  
委員 福田 玄 佐藤正人  
桑野和夫 中西美治  
大西恒夫 大西洋平

議会だよりは再生紙を使用しています

発行 浅口市議会

編集 広報特別委員会 〒719-0295 浅口市鴨方町六条院中3050番地  
ホームページ <http://www.city.asakuchi.okayama.jp/gyose/gikai/>

